

令和6年2月1日
国土交通省関東地方整備局
荒川上流河川事務所

工事の発注手続きについて

～「R5 都幾川右岸葛袋地区樋管改築工事」の発注手続きを行います～

荒川上流河川事務所が発注する「R5 都幾川右岸葛袋地区樋管改築工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R5 都幾川右岸葛袋地区樋管改築工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 難工事指定
4. 余裕期間制度（フレックス方式）

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、川越新聞記者会

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 荒川上流河川事務所

電話：049-246-6359 FAX：049-241-5438

- ・副所長 鷺谷 欣也（わしや きんや）（内線204）
- ・工務課長 松本 信也（まつもと しんや）（内線311）



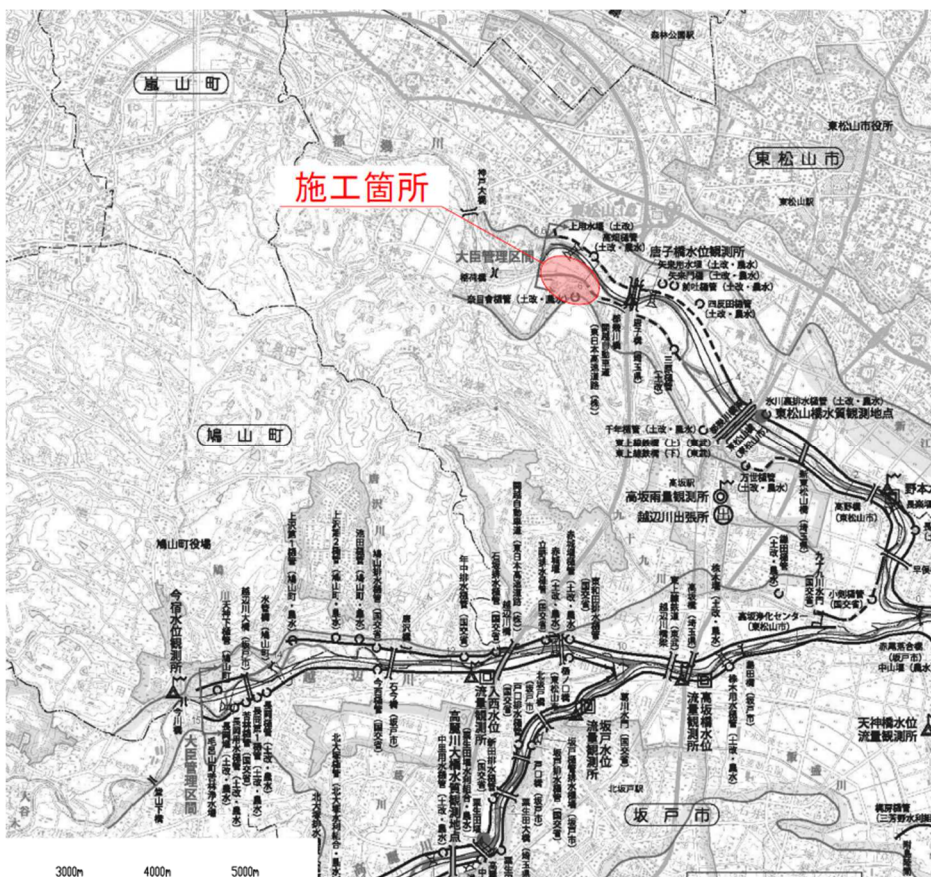
《工事概要》

- (1) 工事名 : R5 都幾川右岸葛袋地区樋管改築工事
- (2) 工事場所 : 埼玉県葛袋地先
- (3) 工期 : 全体工期 契約締結日の翌日から令和8年3月2日まで
- (4) 入札方式 : 公募型指名競争入札方式 (総合評価落札方式) 企業実績評価型
- (5) 工事種別 : 一般土木 C + B
- (6) 工事内容 (概要)

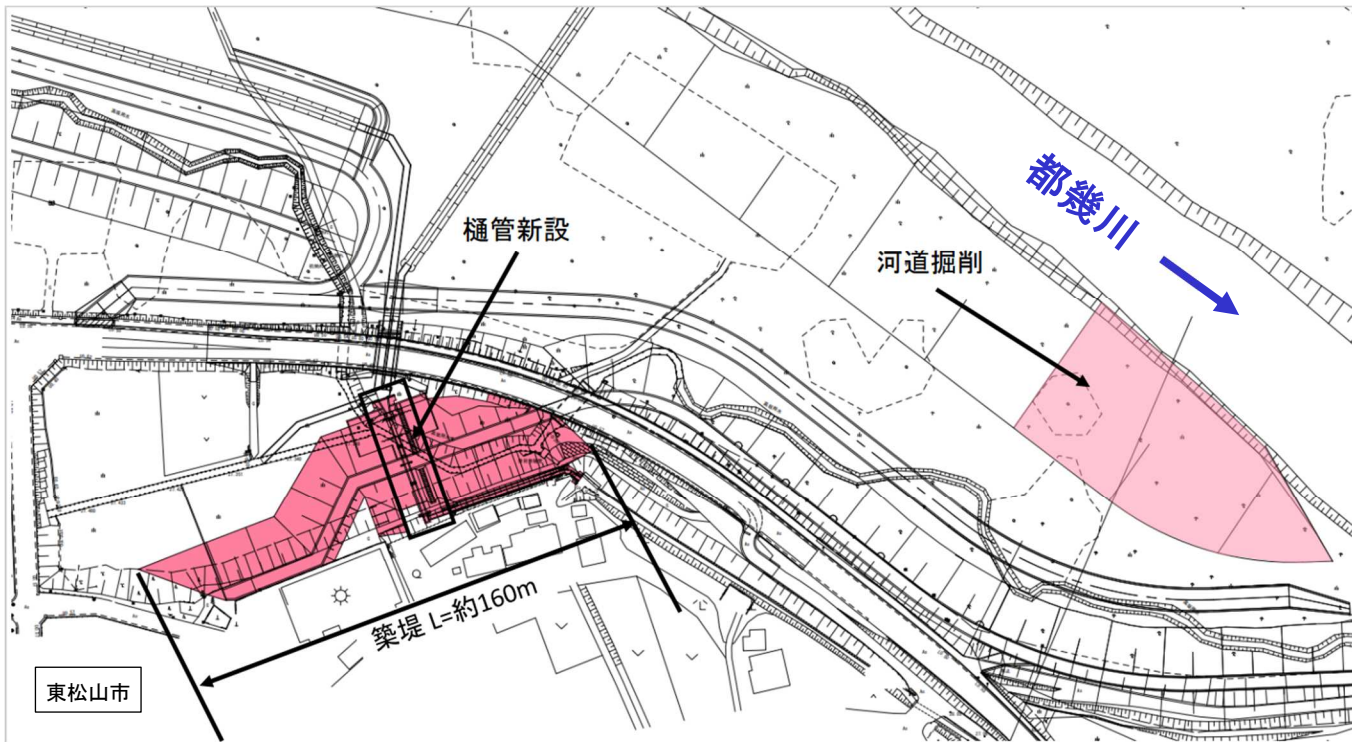
樋門・樋管	
河川土工	1 式
掘削工	約 13,000m ³
盛土工	約 6,000m ³
地盤改良工	1 式
浅層混合処理	約 60m ³
中層混合処理	約 500m ³
樋門・樋管本体工	1 式
水路工	1 式
法覆護岸工	約 350m ²
付属物設置工	1 式
付帯道路工	1 式
構造物撤去工	1 式
仮設工	1 式
製作工 (ゲート)	1 式
据付工	1 式

■ 工事概要図 (写真、図面)

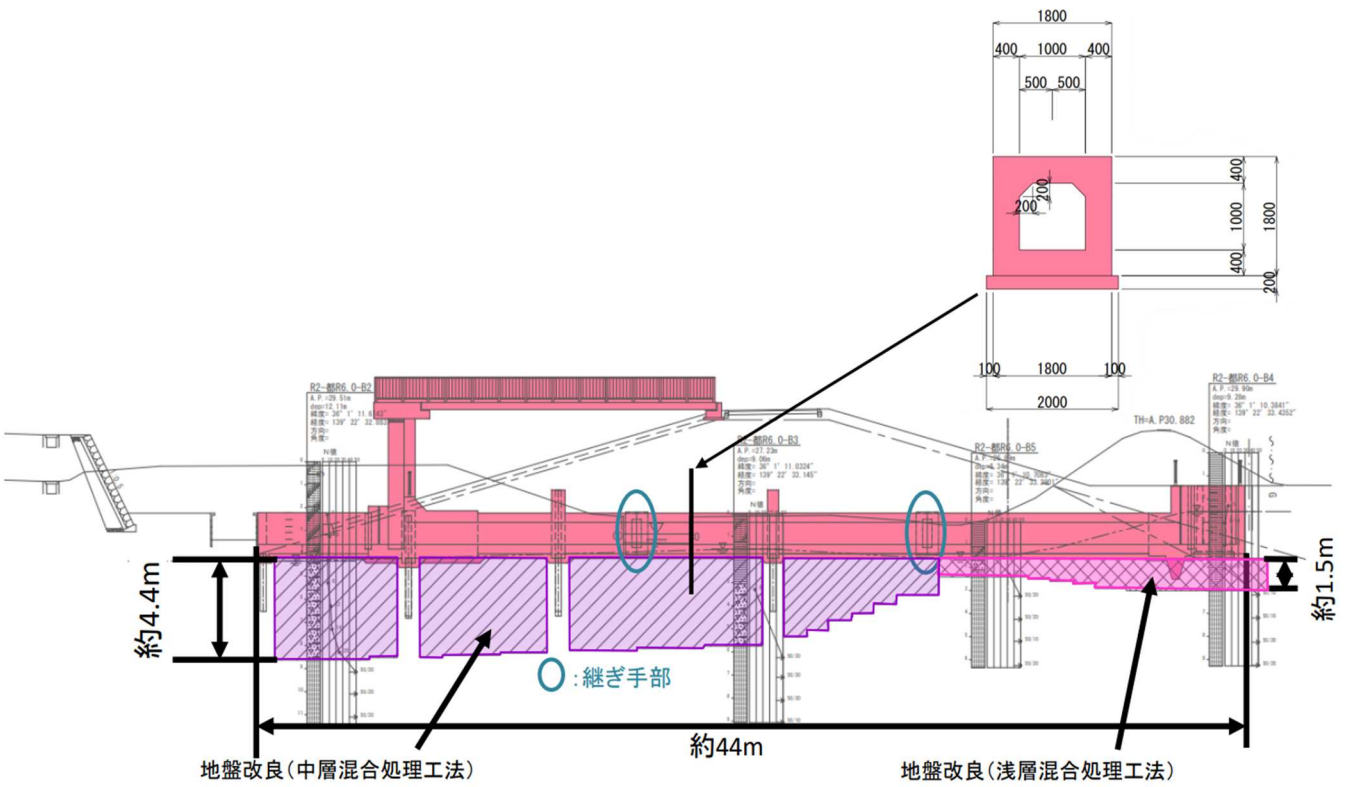
位置図



平面図



樋管一般図



《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を「埼玉県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業から「関東地方整備局管内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業に拡大します。

2) 対象等級の拡大

競争参加社数が少数と見込まれることから、対象等級をC等級からC等級又はB等級に拡大します。

3) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「樋門・樋管工事」に限定せず、河川堤防を横断する「樋門、樋管、伏せ越し」又は河川における「水門」のいずれかの工事として緩和をします。

3. 難工事指定

本工事は、現場条件が狭隘で住宅が近接した箇所での作業となり、事業損失調査を行い、厳しい安全管理が必要であることから、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

4. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和8年3月2日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書 交付	：令和6年	2月	1日（木）
○技術資料等 提出期限	：令和6年	2月	13日（火）
○入札書・工事費内訳書 提出期限	：令和6年	3月	11日（月）
○開札日	：令和6年	3月	14日（木）

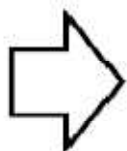
公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)



工事参加希望の意思確認・技術資料の提出

(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(1.1点)+施工体制
評価点(30点))÷入札価格=評価値
※加算点は企業における防災に係る取組
姿勢と施工実績等+買上げの実施
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

防災に係る取組姿勢と
施工実績等を評価